

効果的な広報・情報発信について

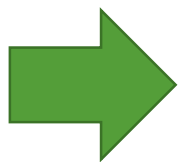
①広報・情報発信の内容、課題について

広報・情報発信の内容

1. 利用案内(登録、施設、開館時間、サービス内容等)
2. 催事(おはなし会、講演会等)の告知
3. 休館、サービスの改廃等の告知
4. 図書館利用、読書活動促進に資する広報(図書館だより)等

課題

1. 既存の広報媒体が十分に活用できていない。
2. 媒体に関わらず発信が不十分(レファレンスサービスの案内等)。
3. イベントは告知が中心であり、開催状況は掲載されていない(直営館)。
4. スマートフォンやSNSなどの普及に伴い、若年層を中心に、既存媒体のみでは必要な情報を届けられない恐れがある。



図書館利用の一層の促進のために、より多くの区民・利用者に対し、サービス内容、催事や休館の告知などの情報を、迅速にかつ、分かりやすく届ける必要がある

②ー1 主な広報媒体(種類)

媒体種類	提示方法	対象	内容	頻度	発行部数/閲覧数
図書館ホームページ	—	ホームページ閲覧者	・各種案内、告知 ・イベント	随時	・令和5年度年間トップページ総アクセス数 5,569,137回 ・令和6年9月月間トップページ総アクセス数 409,291回
豊島区公式ホームページ	—	ホームページ閲覧者	・『図書館通信』PDFデータ、テキストデータ ・統計報告、利用者アンケート結果報告 ・点字図書館案内 ・会議の開催報告 等	・『図書館通信』発行時(年4回) ・報告事項発生時	・令和5年度トップページ総アクセス数 1,500,361回 ・令和6年9月月間総アクセス数 120,248回 ・「図書館」ページ※令和5年度総アクセス数 5,980回 ・令和6年9月月間総アクセス数 380回
※「図書館」ページ:豊島区公式HPトップ画面の検索パナーで「図書館」を検索した際に表示されるページ					
メールマガジン	—	メールマガジン登録者	・イベント情報 ・企画展示情報	毎月1回、月初に配信	メールマガジン登録者1994人 (令和6年9月現在)
チラシ・ポスター	館内設置	館内利用者	・休館等重要事項 ・イベント情報	・重要事項発生時 ・イベント開催時	・館内設置50枚程度
図書館だより	発行した各館に設置	館内利用者	・イベント情報 ・おすすめ本の紹介 ・休館情報等	定期発行 (詳細は5頁参照)	種類ごとに各50部前後 (詳細は5頁参照)
図書館通信 (中央図書館報)	館内設置、区立学校・施設、区内提携施設	館内利用者、各設置施設利用者	・休館情報 ・有識者等の随筆等	年4回(7月、10月、1月、3月)	毎号各4000部
広報としま (情報版)	日刊紙折込、広報スタンド、区立施設	広報としま購読者	・休館等の重要事項 ・イベントの開催案内	毎月2回発行(11日、21日)	76,000部
区役所本庁舎デジタルサイネージ	本庁舎設置ディスプレイ(3Fロビー、4Fラウンジ)	区役所本庁舎利用者	「ビジネスなんでも相談」の案内	1回15秒表示(1日の表示回数は変動有)	—
※その他、コロナ禍中にとしま情報チャンネル(ケーブルテレビ)、YouTubeの利用を行った					

②ー2 主な広報媒体(比較)

広報媒体	対象者	利点	欠点
チラシ・ポスター	図書館利用者	1.制作、掲示、配布が容易。 2.インターネット未利用者に情報を届けられる。	1.図書館利用者以外への周知が困難。
各館定期発行の図書館だより	図書館利用者	1各館の情報を周知できる。 2インターネット未利用者にも情報を届けられる。	1.中央図書館の「図書館通信」は書評中心。図書館情報を発信できてない。
広報としま	区民	1.図書館に関心のない区民に周知できる。 2.インターネット未利用者にも情報を届けられる。	1.最新情報が掲載できない。 2.区全体の情報を掲載しており、見落とされる恐れがある。
図書館ホームページ	ホームページ閲覧者	1.最新情報が掲載できる。	1.能動的にアクセスしない限り伝達できない。
メールマガジン	メールマガジン登録者	1.受け身で情報を待つ利用者にも情報を届けられる。	1.発信対象が限られる。

②ー3 主な広報媒体(各館発行の図書館だより)

図書館名	図書館報名	対象	発行頻度	発行部数	内容
中央図書館	図書館通信	一般	季刊	4000部	書評等
駒込図書館	KG	一般	毎月	80部	おすすめ本紹介・イベントカレンダー
	こまと新聞	児童	毎月	80部	おすすめ本紹介・イベントカレンダー
	さくらタイムズ	一般	季刊	50部	桜に関する事や地域情報
	駒込の花	一般	季刊	50部	図書館の展示物に関する案内
巣鴨図書館	すがもらいぶらり	一般	毎月	100部	本に関する情報・イベント案内
	がもがもしんぶん	児童	毎月	50部	おすすめ本紹介・イベント案内
上池袋図書館	カミィ通信	一般・児童	毎月	20部	新着案内・イベントカレンダー
池袋図書館	ふくろう通信	一般	毎月	50部	おすすめ本紹介・新着案内・イベントカレンダー
	ふくろうだより	児童	毎月	50部	おすすめ本紹介・新着案内・イベントカレンダー
目白図書館	めじろ新聞	児童	毎月	50部	おすすめ本紹介・イベントカレンダー
千早図書館	ちはやだより	一般	毎月	50部	新着案内・イベントカレンダー
	ちはやの	YA (ティーンズ)	毎月	55部	おすすめ本紹介 YA (ティーンズ) コーナー新着情報
	ほんとかつうしん	児童	毎月	30部	おすすめ本紹介・イベント案内
	ねえよんで通信	赤ちゃんと保護者	毎月	25部	おすすめ本紹介 わらべうた等を使った親子の触れ合い遊びの紹介

②ー4 主な広報媒体(図書館HP・メールマガジン)

図書館HPトップ画面



メールマガジン

③

詳細は、図書館HPまたは各図書館へお問い合わせください。

皆さまのご利用をお待ちしております！

<豊島区立図書館ホームページ>

<https://www.library.toshima.tokyo.jp>

発行：豊島区立中央図書館

電話：03-3983-7861

ファクス：03-3983-9904

Copyright(C) 豊島区 All right reserved
掲載記事の無断転載を固く禁じます。

--

登録の変更・解除は下記ページの案内をご確認ください。

・スマートフォン/パソコンをご利用の方は
こちらから。

<https://plus.sugumail.com/usr/toshima/home>

・フィーチャーフォンをご利用の方はこちらから。

①

豊島区図書館ニュース 第202号

豊島区図書館ニュース 第202号
令和6年10月1日発行

<利用者情報の変更・解除はコチラ>

<https://www.city.toshima.lg.jp/046/kuse/koho/007058/index.html>

目次

1. 江戸川乱歩生誕130周年記念 スペシャルトークイベント&乱歩ライブラリー (中央)
2. 大塚歴史さんぽ (巣鴨)
3. 講演会「豊島の民話」(千早)
4. 読み聞かせをしてくれるお友だちを募集
中！【文字・活字文化の日おはなし会
スペシャル】(上池袋)
5. 月曜朝イチ映画会 スポーツの日ス
ペシャル(上池袋)

②

※1. 江戸川乱歩生誕130周年記念 スペシャルトークイベント&乱歩ライブラリー (中央) ※

今年、生誕130周年を迎えた江戸川乱歩。乱歩の御令孫である平井憲太郎氏に、おじさまとの思い出について語っていただくスペシャルなトークイベントです。

当日は、豊島区立中央図書館の江戸川乱歩関連本を集めた「乱歩ライブラリー」も同会場でお楽しみいただけます。

【日時】11月10日(日曜日)午後2時30分開場 3時間開演

【場所】豊島区役所本庁舎1階(東京都豊島区南池袋2-45-1) としまセンタースクエア

【対象】どなたでも

【定員】50名

【申込】申込は不要です。当日直接会場へお越しください。

③—1 今後の広報活動・情報発信(方向性)

<Ⅰ 今後の方向性>

1. 館や担当者に左右されることのないよう、広報活動・情報発信に関する運用ルールを明確にし、積極的な広報を行う。
2. 利用者層にあわせて既存媒体を使い分ける。また、SNS等を導入し、より多くの利用者へ情報を届ける。
3. 複数の媒体をあわせて使用することで、それぞれの欠点を補完する。
4. パブリシティを積極的に行う。(区立図書館PRだけでなく、公共図書館全体の発展も含め)

<Ⅱ 新たな取り組み>

1. 中央図書館にはイベント情報等を周知する情報紙がない。(「図書館通信」は書評が中心) →「中央図書館だより」発行の検討
2. SNSが未活用(図書館未利用者、主に若年層へのPRに有効)。 →YouTube、Instagram活用の検討。図書館アカウントを周知する方法の検討。
3. メールマガジンは月1回で即時性がない。 →随時メールを送信し、リンクから参加申し込みできる方策の検討

